

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 12 月 27 日(2024.12.27)

【公開番号】特開 2024-62883(P2024-62883A)
【公開日】令和 6 年 5 月 10 日(2024.5.10)
【年通号数】公開公報(特許)2024-085
【出願番号】特願 2022-171023(P2022-171023)
【国際特許分類】
A 6 3 F 5/04(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 5/04 6 5 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 12 月 19 日(2024.12.19)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項 1
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【請求項 1】
遊技者の有利度に関する複数段階の設定値を有し、
設定値として、特定の設定値と、第 1 の設定値と、第 1 の設定値より遊技者にとって有利となる第 2 の設定値とを有し、
特定演出を有し、
特定演出が実行されたことを確認すると、特定の設定値でないことが識別可能であり、
第 2 の設定値であるときは、第 1 の設定値であるときより、所定の状況下における特定演出の実行確率が高い
ことを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 5
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 5】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する(カッコ書きで、対応する実施形態の構成を示す。)。

本発明(第 14 実施形態)は、
遊技者の有利度に関する複数段階(設定 1 ~ 設定 6 の「6」段階)の設定値を有し、
設定値として、特定の設定値(たとえば設定 2)と、第 1 の設定値(たとえば設定 5)
と、第 1 の設定値より遊技者にとって有利となる第 2 の設定値(たとえば設定 6)とを有し、
特定演出(設定 2 否定演出)を有し、
特定演出が実行されたことを確認すると、特定の設定値でないことが識別可能であり、
第 2 の設定値であるときは、第 1 の設定値であるときより、所定の状況下(たとえば C Z 終了時)における特定演出の実行確率が高い(C Z 終了時における設定 2 否定演出の実行確率は、設定 5 では「4 / 1 0 0」であるのに対し、設定 6 では「5 / 1 0 0」である)
(図 206(1))
ことを特徴とする。

40

50